

「南冥の塔」近辺における献花台の設置について

「南冥の塔」(糸満市摩文仁)において、慰霊の日の期間中(令和8年6月20日(土)～23日(火))、塔の近辺に献花台を設置します。

糸満市摩文仁にある慰霊塔「南冥の塔」については、現在、落石の危険があるため、塔近辺にフェンスを設置し、立ち入りを禁止しています。

慰霊の日の期間中は、フェンスの手前に献花台を設置しますので、ご参拝の際にはこちらにお立ち寄りください。

ご不便をおかけしますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

○献花台設置: 令和8年6月20日(土)12時 ～ 6月23日(火)16時



【参考1】

「南冥の塔」は、沖縄戦に参加した日系二世の米兵ヤマモトタツオ氏が中心となり、昭和29年9月、摩文仁一帯に放置されていた身元不明の兵士、住民の遺骨を収骨して建立されました。



【参考2】昨年度の献花台の設置風景



【本件問い合わせ先】

沖縄総合事務局総務部会計課 新里・城間 (電話)098-866-0046